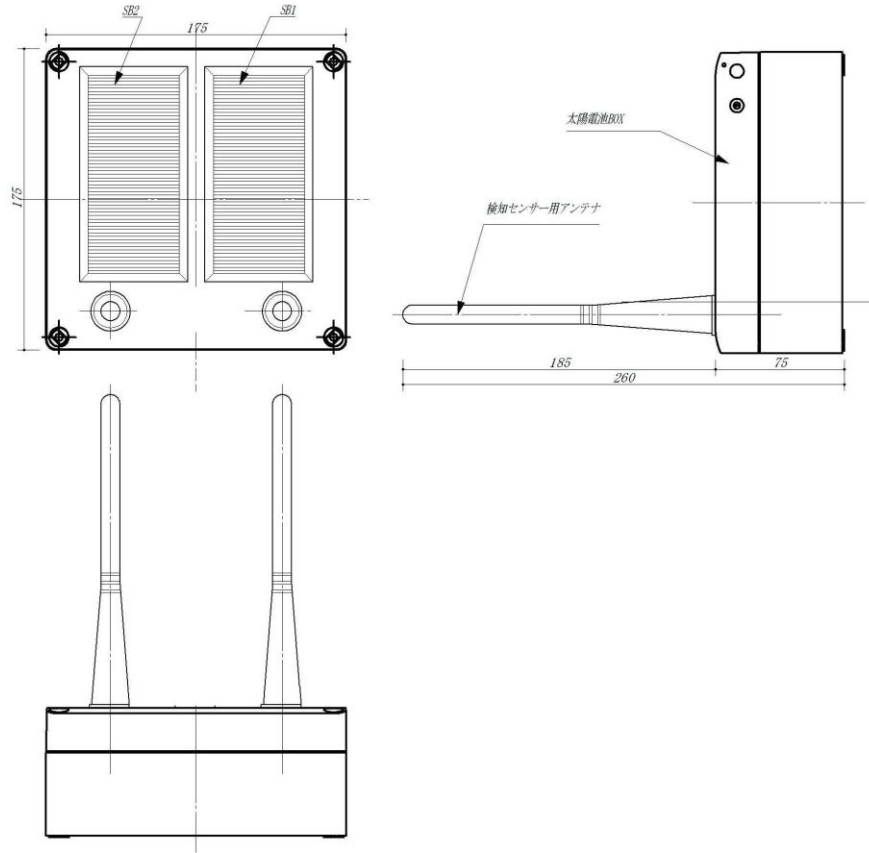


自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

「火山活動対応地すべり警報システム」
定置型 検知センサー SMLC-2014SS-HO-SB 用
太陽電池仕様(SMLC-2016SS)



【概要】

- 本太陽電池 BOX は SMLC-2014SS-HO と併用して長期観測用検知センサーとして機能します。
- 本システムは、神奈川県による「火山活動対応ロボット緊急開発プロジェクトチーム」支援で実用化された。「火山活動対応地すべり警報システム」として急傾斜地の崩落、地すべり、等の異変が予測または、想定される場所へ、**定点固定型検知センサーとして設置**出来ます。

*本システムは神奈川県による「火山活動対応ロボット緊急開発プロジェクトチーム」により商品化

【特徴】

- ・①太陽電池と受電式電池の併用で長期観測型検知センサーである。
- ・②太陽電池 (6v175mA x 2 素子) と充電式電池の併用で長期観測型検知センサーである。

仕 様

1.	太陽電池	太陽電池(6v・175mA x 2 素子)
2.	併用電池	高性能 充電式電池 1.2v x 4
3.	使用周囲温度	周囲温度 -10°Cc~+80°C
4.	設置方法	設置場所を選ばず任意の設置が可能。 設置した状態を自動認識・自動補正をして計測開始する。
5.	本体構造	ポリカー・ポネット (カバー透明) 保護等級: IP65 (OP:IP67)
6.	外形寸法	W175・D175・H75 (アンテナは除く 185mm)
7.	概算重量	約 1.5Kg
8.	取り付け	SMLC-2014SS-HO 本体上部へ固定

株式会社 イ・エム・テクノ